

平成 29 年度 産業動物部会セミナーの開催

平成 29 年度産業動物部会セミナーが、平成 29 年 11 月 22 日(水)ガレツソホール花園にて行われた。近年、産業動物部会では、農場管理や生産管理など獣医療に加え、食料生産に関する様々な管理手法についての研修を行ってきた。今年度は講師に山形県農業共済組合 家畜診療研修所 所長 渡辺栄次先生をむかえ、「NOSAI 山形の農場 HACCP 構築支援”まず、一歩ふみだす”」と題し NOSAI 山形における HACCP 認証に対する取り組みをご講演いただいた。現在、農産物の生産現場では 2020 年のオリンピック開催を控え、オリンピックで提供される、農産物の安全性を担保する JGAP や農場 HACCP のような生産



講演される渡辺栄次先生

管理手法の導入が議論されており、我々獣医師もそれに対する取り組みが必要となっている。こういった生産管理手法は生産過程の文書化やそれに関する検証など、煩雑でハードルが高く感じるところが多い。しかし、講師の先生は「拙速は巧遅に勝る(孫子)」と、まず取り組むことの重要性を強調されていた。幸いにも新潟県では、家畜保健所や普及センターなど行政機関が強いバックアップ体制を敷いている。今年の春に県内第一号の農場 HACCP 認証農場が誕生した。